平成 28 年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	
問題番号	Ⅱ－１－２

技術部門	情報工学　部門
選択科目	情報システム・データ工学
専門とする事項	

※

○受験番号，問題番号，技術部門，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。
○解答欄の記入は，１マスにつき１文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

（１）DevOpsについて

DevOpsとは、開発者（Development）と運用者（Operations）が互いに協力し、開発したプログラムを素早くリリースし、迅速に顧客要望に対応するための手段である。

（２）DevOpsが登場する背景

システム開発においては、開発者の方針が「システムに新しい機能を追加する」である一方、運用者の方針は「システムの安定稼働」である。そのため、開発者が新しい機能を追加したくても、運用者は安定稼働のために追加を拒否する。このような双方の意識の違いから衝突が生まれる。DevOpsは、この衝突を緩和するため誕生した仕組みである。

（３）DevOpsの構成要素

DevOpsの構成要素には、様々な例があるが、今回は「ツール」と「組織文化」を挙げる

①ツール

・自動ツールを利用し、ビルドやデプロイ、インフラの構築を自動化する。

・共有ツールを利用し、バージョン情報や問題点、課題などを共有する。

②組織文化

・一緒に働く相手のことを心から思いやる。

・失敗があった場合でも、ミスを責めない。

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24 字×25 字